

いわき民報

社報民きわい 第一八三號 第一町田市平

待望の洋書 拳銃の町 平 館

勸銀から融資と内定

回生の喜びに湧く揚線漁業

揚線漁業秋職就業者のためには代義揚線組合長が数次に亘り...

日銀の認可促進へ

小名濱揚線漁業者の融資問題は、小名濱揚線漁業者の要望に對し...

漸く迫る食糧危機

丸農も増加の一途を辿る

石城郡下の供米はその後週々々四百俵入荷の差指圖書が到着し...

手持ち資金

嘉悦勸銀支店長談 右について業者の苦境を良く諒察...

千人に達してをり更にこの丸農市内に配給すも増加の傾向にあるため大消費...

カジメ配給

食糧配給 平出張所 六日相馬郡中村町からカジメ...

小名濱港修築

本年度着手の目標成る

小名濱町港第二期工事期成通しめ食糧問題の喧しい折柄、農...

警城農學校

建築促進

父兄が促進會結成 縣立警城農學校は去る十九年開...

教職員援護會設立

市内四國民校の保護者達が

五月二十六日正午 頑固なる會社側も全組合員の鐵石の團結と我等を支持する絶大...

何と米五石の收穫

平署摘發隊の現在成績報告

出頭就任挨拶と同時に助役の認可を申請した、地方事務所と...

石城郡常會

郡常會は二十七日午前十時から開き左記諸件を附議した...

小名濱町助役

長瀬氏に決る

小名濱町助役問題は高木町長時...

花柳舞踊

團の美譽

花柳舞踊團 花柳舞踊團 決後に於て會社側が爭議中の需...

聲明書

五月二十六日正午 頑固なる會社側も全組合員の鐵石の團結と我等を支持する絶大...

東北配電従業員組合

爭議團福島支部

平 地 區

言寸きわ

が満点だっただけに解 組側の勝利に歸し、二...

地下足袋配給

供出促進の見返りに配給の地下足...

東陽會の 東京都から 演藝大會の戦災疎開...

重慶から中山君の消息

鹿地巨氏に託して昨日本紙へ

在華日本人反戦同盟として大陸の奥地で活躍中であつた平市四丁目出身中山博光君から二十七日ひよつこり本紙宛宛重慶便りが齎された、これは重慶から還つた鹿地巨氏の好意に依つて本社へ届けられたもので鹿地氏は

「突然の報らせで驚きのことと存じますが、中山博光君は今日まで健在にて小生らと共に平和な新日本建設のために在華日本人反戦同盟を結び目下重慶にて歸國の日を待ちつゝあります、同君の歸國は三ヶ月内と存じますが同封の手紙は私たちが先發するに際し依頼されましたので、一日も早く皆さんのお慶び願ひたく取敢へず御送り致します、皆さんの御平安を願ひます」

と挨拶状を同封してゐる、以下はその重慶便りである(原文の儘)

君は私達の兄弟だ

私を救つた中國人の言葉だ 正しき祖國を早く建て直せ

懐つかしき平市民諸君！

と救國の熱情は純真且献身的な食糧危機と物資不足の経済的困窮の今日此の頃、如何に御過し遊ばしますか御伺ひ申上げます、彼等中國民族の對日感情も日本私事昭和十四年に皆様の御見送りとお激励を戴きまして入營當所私達の戦争の火中より救はれし四丁目新鶴家の伴で御座られた者に對してよく云はれた言葉を居ます。斯く申しますれば戦死は「君達は私達の兄弟であるの報が出て居りますれば非常な何故かから私達の國が破滅され御驚きになる事と存じ上げます。在野に貴方達も自國の爲政者に渡支以來三年半の期間は皆様の「貴方達の有した少々な平和お言葉を胸の中にも含み弾雨の下を」「貴方達の有した少々な平和お言葉を胸の中にも含み弾雨の下を」

「お國の爲め」に馳せ廻りまよと幸福、僅かな種々の自由も自した、それが今より丁度三年以國の爲政者、フアシスト達に或前、浙江作戦の期間中に武運つひは奪はれ又破壊された、だからなく中國側の此議を受ける身ら私達と貴方達は同じ戦争の被となりました、その時の胸の中害者であり、共に軍事獨裁者を皆様に御推察して戴けるも紛としなければならぬのだ、

今とは知らぬから私達を敵と信じてゐられるだけだ一等これらは何かと云ふことに氣付くに至情とはどれ程に大きな力があるりました、それは何であらう戦争ものは文に表し得ません唯私開始當初、否それ以前より國內達は便宜を計つて戴き文獻を漁りて日本の舊爲政者達の成し又私達も信じて居た宣傳と中國の實果を豫測すべく日夜研究に勤み情との差異であります、孫文先ました結果明らかとなつたのは生の領導の下に民族革命の第一の次点であります

歩をふみ出した中國はその信念

動に依つて發動された

一、それを支持した背後の者とは軍需資本家達とその走狗たる政治家官僚である

一、中國の抗戦は自動的であり正當防衛である故に正義である

一、世界の發展を阻害する戦争を發動した日、獨、伊、アシストは世界の各民主國を敵とせざるを得ずその前に抗し得ず破れ去る必然性を有する

一、此の戦争は日本に亡國の危機を將來した、人より國を救ふ途は舊爲政者の追放と國民の力に依る民主政府樹立の一途である

以上を知り得た私達は舊日本の統治者達の罪惡を曝露すべく決心し今日迄その工作に従事致しました

生活破壊者

勇敢に闘へ

祖國を救ふは今

今歴史は私の得た信念と行動の正しさを証明して居ります、然し乍ら私達の變化にも増して故國の様子の變化は私達に皆様の苦しみのお苦しみの様子を想像させるのです、例へば城山の姿が變らず夏井川の水は清く松ヶ岡新川の櫻は昔と同じであつても

最近労働の結成と共に官廳といはず會社といはずサービスの間に大きな努力を拂つて来たことは眞に喜ばしく感謝するものであるが、これに逆行する事、故を以つてなら話も判る、終戦により人手も漸く整つて来てサ

それが何んで私の慰めになりませう。私を育て愛して下さつた皆様の平和なる幸福な御姿こそ私の望むものであります、破産に陥れられた皆様の生活を戰場に弾丸の生きたる標的として奪ひ去られた皆様の親子兄弟の事に想ひを致す時に胸中に惜念の念を禁じ得ないのです、皆様の生活の破壊者、祖國を亡國の危機に陥れた奴等と闘つて下さい。

私は近き將來に故郷に皆様の爲めに全國勤勞大衆の爲に力を盡し得る日に備へて此の中國で眞面目に勉強して居ります。皆様の自分の手で力一杯幸福な將來を創り出す爲に盡力されん事を希望致します、私達に在華日本人兵士は且つて軍部と死を賭して闘つた有名な日本民主革命志士鹿地巨先生の領導下に日本人民反戦同盟を組織して故國の民主建設に馳せ参るべく努力中で、何卒故郷の皆様と共に自由と輝く祖國再建に奮闘される事を祈ります。以上未熟な御参考までに一文を草しました、末文に際して皆様の御建群を祈ります、懐かしき揚子江上の母校を胸に浮べつゝ大陸の奥地に在華日本人反戦同盟 中山博光

中山君の母は

横濱へ

宮内次子さん談

中山君の家族は一、二年前既にさにつらふ身も置きがてに春の

碓子類 電球
木工煉瓦製造

佐藤幸太郎

事務所 田町電七二四五
東京事務所 東京都區新橋島森ビル電五七 四八三二
小名濱出張所
小名濱町定西電一〇七
工場電話 (平)二七三 二九二
三八九 八三五 三五〇

慶美ニシテ堅牢ナ
化リヤーカー

發賣

A一號型五四〇〇〇
A二號型四九〇〇〇
B一號型一五〇〇〇

右條約に應じます。現品陳列と申込所
平市田町一 電三八一
磐城物産株式會社
平市橋小路一〇
松屋商店
(S.P)商會 電五八番

呈新聞貳千圓!!
店舗を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します
(但し二流地は半金)
湯本、四倉にても可
至急左記に御通知下さい
石城郡草野村泉崎
松本勝衛

營業種目

▽：礦山機械
▽：製材機
▽：電氣浴 接
▽：自動車 發生爐
▽：三輪車 發生爐
▽：船舶機器

湯本町驛前
タモツ工作所
電二六番

短歌

春怨抄
朱雀乙女

夢にだも逢まほしさに小夜更け
ひそかに衣をうち返し寝る
白き花かたへに咲けりふと摘み
ひとりひそかに占ひてみる
白麻の帳の中なる夏の夢うら
あじきなき戀に泣くかな
紫の袂のかけに夢みしをあまり
情れなく泣せ給ふな
死ねばとて死ねばとても極樂
へゆかれむ身も後世は願はじ
ほの／＼に涙頬につたふ日の赤
き磐城大野に鳥も飛なく

萬葉集
抄歌東
みつか

鳩鳥の葺飾早稲をにえにす
ともそのかなしきを外に立
てめやも

下總の相聞の一首、鳩鳥は枕詞にえずは新装の約つたもの即ち新装を神に奉ること上古願延はもとより一般民家でも、この式は必ず捧げたものである、今の神嘗祭である、その夜は十分にも思ひし恨み門を閉く閉ち來客にも接しなかつたもの、かなしきは愛しき人の意、一首の意は、今日は新嘗で人を拂つ

思ひ出

哲夫

思ひ出は悲しみの詩
窓からさし込む
月光の曲の様に
つめたさと哀愁を含んで
廻り燈籠のごと
今日も亦追ひかける
思ひ出は悲しみの詩
かくあれと祈りし心も
さすべしと爲せし業も
そは全て夢と化し
うつつし心
今日も亦さすらひ歩く

思ひ出は悲しみの詩
カチ／＼と刻む時計に
断ちきれし鎖の一環を
今日も亦
明日も又
歸り來ぬ青春の夢に追ふ